



やっと台風10号が温帯低気圧に変わりそうですね。豪雨・雷雨すごかったですね。被害はなかったでしょうか？日中はまだ暑い日が続きますが、夜には虫の声が聞こえ少しは涼しくなりますが、体調を崩さないようにお気を付けください。

今月はまたちょっとワクチンのお話です。子供の「肺炎球菌ワクチン」についてです。これまで13価だったものが今年4月より15価になり、現在は引き続き13価接種の子供と、15価を初回から接種している子供がいます。

8月には20価のワクチンが販売開始され、10月1日からはこの20価のワクチンも定期接種として認められることとなりました。これに伴い13価ワクチンは10月1日以降の使用は不可能となります。

8月までに肺炎球菌ワクチンの4回目を受ける児は13価を受けることができますが、10月1日からは20価を受けることとなります。

4月から15価を受けている児は10月から当面の間は15価と20価の両方の使用となりますが、今後は交互接種が可能となるか、20価に統一されるか決められていきます。

(成人は23価で固定です。変更はありません。)

#### ワクチンの交互接種

13価 → 15価  
 13価 → 20価  
 15価 → 20価 未定

10月1日以降

肺炎球菌ワクチン初回接種を迎える場合 : 20価

15価を接種している場合 (2回目・3回目・追加) : 15価

15価と20価の交互接種が可能となり次第、20価へ切り替え

小児科医 副院長

椎貝 典子

侵襲性肺炎球菌感染症の推移に合わせて・・・

2010年 7価 接種により90%の原因だった菌が3年後には53.2%へ

2013年 13価 定期化 翌年36.9%へ減それ以降減少が続き0~2%に。

しかし、13価で補えない血清型の感染が10%、30%と増えたため

2024年 4月：血清型2つが増えた15価(10%) 10月：7つ増えた20価(30%)で補うことに！

**病気に対する予防効果は13価よりも15価、15価よりも20価であることは確認されています。**